



令和 7 年 8 月 1 日 発行
発行人 中 川 英 二
編集人 五 味 律 子
伊 東 真 美
馬 場 美 里
川 上 峻 平
前 島 誠

事務所 山梨県立中央病院
〒400-8506 甲府市富士見 1-1-1
☎ 055-253-7111 FAX 055-253-9923 🌐 : <http://riringi.jp>

No.462

2025 年度 第 61 回 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会

事前参加申し込み受付中です！！

<https://jamtjamtis.jamt.or.jp/JamtisMember/Account/Login>

会員専用ページより、ログインして事前参加登録をお願いします。
また、情報交換会も開催されますので皆様のご参加をお待ちしております。

学会日程：2025 年 10 月 11 日（土）～12 日（日）

場所：アピオ甲府

事前参加申し込み期限：2025 年 8 月 31 日迄

ランチョンセミナーの事前申込みを **8 月 1 日** より開始いたします。（締め切り 8 月 31 日）
日臨技ホームページよりお申込みいただけます。詳細はホームページをご確認ください。
*学会への参加登録を済ませた方が対象となります。

7 月 28 日 をもちまして一般演題登録を締め切らせていただきました。
皆様のお力添えのおかげで、
一般演題は **93 演題**（そのうち山梨県からは **35 演題**）、学生から **4 演題**、
全体として 97 演題 の応募がありました。
心より感謝申し上げます。

2025年度 日臨技

関甲信支部・首都圏支部 医学検査学会 (第61回)

甲斐創造

未来への羅針盤

一般公開講座・参加費無料 メイン会場：慶翔の間



● 2025年 10月11日 [土] 16:30~17:30

[文化講演] 五緒川 津平太

甲州弁おもしろ講座
～山梨方言の魅力と鼎人気質～



● 2025年 10月12日 [日] 10:10~11:10

[市民公開講座] 若山 照彦

遺伝資源の究極保存と人類の宇宙進出
～人類は過酷な宇宙で繁栄できるだろうか?～



● 2025年 10月12日 [日] 14:40~15:40

[特別講演] 平野 真理子

美字は、みう 自分は、じぶんらしく
～学校教師10年、卓球指導22年、子育て25年からの学び～

2025

10.11 [土] - 12 [日]

アピオ甲府タワー館

〒409-3866 山梨県中巨摩郡昭和町西桑3600

学 会 長 中川 英二 (市立甲府病院)

実行委員長 河合 正行 (石和共立病院)

事務局長 杉浦 弘樹 (山梨県立中央病院)

主 催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

担 当：一般社団法人 山梨県臨床検査技師会

事務局：山梨県立中央病院 検査課 山梨県甲府市富士見1丁目1-1

Mail: gakkai2025@ringi.jp

第61回 日臨技

関甲信支部・首都圏支部 医学検査学会

アビオ甲府タワー館 メイン会場：慶翔の間 一般公開講座

参加費
無料



文化講演

2025年 **10月11日** [土] 16:30~17:30

甲州弁おもしろ講座

～ 山梨方言の魅力と県人気質～

五緒川 津平太

プロフィール

1958年山梨県生まれ。青山学院大学文学部卒。山梨のタウン誌「月刊マイタウン」元編集長。甲州方言の魅力面白おかしく取り上げた著書「キャン・ユー・スピーク甲州弁？」が多くの山梨県民の支持を得る。その後、テレビ・ラジオ・講演などを通じて甲州弁の魅力を伝える活動を行っている。



市民公開講座

2025年 **10月12日** [日] 10:10~11:10

遺伝資源の究極保存と人類の宇宙進出

～ 人類は過酷な宇宙で繁栄できるだろうか？～

若山 照彦

プロフィール

昭和42年4月1日生まれ。エイプリルフール生まれのためか、インスタント精子の作製など冗談みたいな実験を好む。茨城大学、東京大学大学院博士課程を経て博士（農学）を取得。日本学術振興会特別研究員（PD）でハワイ大学医学部に留学中にクローンマウスの作出に成功し、同大助教授に採用される。その後ロックフェラー大学、(米)アドバンスドセルテクノロジー社、理化学研究所を経て、平成24年から山梨大学教授。



特別講演

2025年 **10月12日** [日] 14:40~15:40

美宇は、みう 自分は、じぶんらしく

～ 学校教師10年、卓球指導22年、
子育て25年からの学び～

平野 真理子

プロフィール

平野卓球センター監督。静岡県出身。山梨県在住。東京五輪2020及びパリ五輪2024卓球女子日本代表であり、団体銀メダリストの長女美宇、卓球選手、女優、様々な経験を経て、現在は管理栄養士の道を歩む次女世和、全日本選手権ジュニアベスト16、国スポ代表など、卓球と勉学の文武両道を目指す、発達障害がある三女亜子の三姉妹の母でもある。

シンポジウム (研究班企画) 紹介

第1日目 10月11日(土) 15:00～

研究班企画Ⅰ (メイン会場 10F 慶翔の間)

【臨床化学検査研究班】講演

座長：河西 慶 (山梨県立中央病院)

臨床検査における検査値への要求～あなたならどう考える～ ……末吉 茂雄

研究班企画Ⅱ (第1会場 4F 吉光の間)

【血液検査研究班】講演

細胞形態異常とは？！～ポイントと考え方を理解する～

座長：渡邊 治樹 (富士吉田市立病院)

細胞形態をロジカルに考えてみよう ……菅原 新吾

治療薬投与後に遭遇する白血球形態変化を極めよう！～抗がん剤を中心に～…雨宮 憲彦

研究班企画Ⅲ (第2会場 4F 祥華の間)

【微生物検査研究班】講演

座長：内田 幹 (山梨大学医学附属病院)

微生物検査業務における標準化のあゆみ

～標準手引書作成から微生物検査ナビまで～ ……山口 育男

研究班企画Ⅳ (第3会場 6F ザ・キャッスル)

【生理検査研究班】講演

座長：阿部 彬 (山梨赤十字病院)

小児脳波の診方・考え方～判読のポイントと行動異常との関連も含めて～ ……金村 英秋

研究班企画Ⅴ (第4会場 6F ザ・サボイ)

【輸血検査研究班】シンポジウム

座長：中島 敦史 (甲府共立病院)

大野 愛 (山梨県立中央病院)

地域医療機関における他職種連携～MT P導入への取り組み～ ……原 博明

不規則抗体情報カードの運用と課題 ……新井 裕介

緊急輸血に関する教育と他部門連携の現状について ……安藤 知恵

検査技師さんにご存じですか？看護師が現場で抱える輸血の実際と Q&A ……木村 秀実

第2日目 10月12日(日) 13:10～

研究班企画VI (第1会場 4F 吉光の間)

【免疫血清研究班】シンポジウム

肝疾患を取り巻く現状と拾い上げ ～検査室から発信できる付加価値の創造～

座長：深澤春菜 (加納岩総合病院)

山梨県内における肝疾患診療向上の為の臨床検査技師による実態調査の報告 …濱 暢之
なぜ、今、肝炎対策 ……………落合 剛史
当院における肝炎ウイルス陽性患者の院内連携 ……………淵上 孝一
肝疾患を取り巻く現状と拾い上げ ……………前川 伸哉

研究班企画VII (第2会場 4F 祥華の間)

【一般検査研究班】シンポジウム

検査業務の多様化と最適化に向けた実践的アプローチ ～教育・組織規模・Ai活用の視点から～

座長：天野陽生 (JCHO 山梨病院)

土屋知己 (富士吉田市立病院)

一般検査領域における人材育成のための教育現場と実臨床のクロストーク ……横山 貴
検査業務の多様化と最適化に向けた実践的アプローチ ……………脇田 満

研究班企画VIII (第3会場 6F ザ・キャッスル)

【病理細胞診研究班】シンポジウム

がんゲノム検査における病理検査技師の関わり

座長：笠井一希 (山梨大学医学附属病院)

渡邊峻介 (山梨県立中央病院)

当院におけるがん遺伝子パネル検査への病理検査技師の関わり ……………花井 佑樹
病理検査室からみる当院のがん遺伝子パネル検査の現状 ……………名執 佑芽
がんゲノム検査における病理検査技師の関わり ……………古村 祐紀
当院におけるがん遺伝子パネル検査の現状と病理検査技師としての関わり方 向田 大輔
がんゲノム検査における病理検査技師の関わり

～院内完結型がん遺伝子パネル検査における病理検査技師の関与と運用の実際～

……………吉田 和広

研究班企画IX (第4会場 6F ザ・サボイ)

【超音波検査研究班】講演

座長：後藤 さやか (市立甲府病院)

膀胱癌早期発見のためのテクニック ……………南里 和秀

研究班企画X (メイン会場 10F 慶翔の間)

【遺伝子検査研究班】講演

座長：小坂 駿介 (山梨大学医学部附属病院)

微生物検査に役立つ遺伝子解析 ……………根岸 達哉

[ランチョンセミナー I] <第1日目 10月11日(土) 12:30~13:30>

ランチョンセミナー1 (メイン会場 10F 慶翔の間)

◆ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

座長：土屋 淳紀 (山梨大学大学院総合研究部 内科学講座消化器内科学教室 教授)
『C型肝炎の拾い上げとウイルス排除後のサーベイランス』

福島県立医科大学附属病院 病院長 大平 弘正

ランチョンセミナー2 (第1会場 4F 吉光の間)

◆ベックマン・コールター株式会社

座長：三河 貴裕 (山梨県立中央病院 総合診療科・感染症科 副部長)
『(仮) PCR法による新型コロナウイルス・インフルエンザ・RSウイルスの同時検査
導入による臨床的有用性』

慶応義塾大学病院 臨床検査技術室 臨床検査科 主任 猪瀬 里夏

ランチョンセミナー3 (第2会場 4F 祥華の間)

◆アボットジャパン合同会社

座長：小川 賢二 (甲府共立病院 検査室 室長)
『本学における臨床検査技師による診断支援システム Diagnostic Support System (DSS) の活用 肝
炎ウイルス検査結果の適切な運用について』

信州大学医学部附属病院 臨床検査部 技師長 石嶺 南生

ランチョンセミナー4 (第3会場 6F ザ・キャッスル)

◆積水メディカル株式会社

座長：長田 大輔 (山梨大学医学部附属病院 検査部 主任臨床検査技師)
『独り立ちをするとき役に立つ 凝固検査の基礎知識』
～遭遇する可能性のある異常値、および「血液凝固自動分析装置 CP3000α」の
特長と有用性～

積水メディカル株式会社 検査事業部 カスタマーサポートセンター
学術企画グループ 専属シニア学術アドバイザー 須長 宏行

ランチョンセミナー5 (第4会場 6F ザ・サボイ)

◆シスメックス株式会社

座長：なし
『広がる医療 DX の可能性とリスクに備える BCP』

シスメックス株式会社 ICT 営業推進部 兼子 諒也

[ランチョンセミナーⅡ] <第2日目 10月12日(日) 12:00~13:00>

ランチョンセミナー6 (メイン会場 10F 慶翔の間)

◆ **アークレイマーケティング株式会社**

座長：天野 陽生 (地域医療機能推進機構 山梨病院)

『未定 (尿一般検査自動化についての内容)』

ランチョンセミナー7 (第1会場 4F 吉光の間)

◆ **アジレント・テクノロジー株式会社**

座長：未定

『免疫染色の業務効率化とその効果について』

京都大学医学部附属病院

陣内 慶大

ランチョンセミナー8 (第2会場 4F 祥華の間)

◆ **H.U.フロンティア株式会社**

座長：大石 沙織 (山梨大学附属病院 検査部助教)

『肝線維化治療開始に向けてバイオマーカーIV型コラーゲン 7S の活用』

富士レビオ株式会社 製品企画部

内田 伝彦

ランチョンセミナー9 (第3会場 6F ザ・キャッスル)

◆ **PHC株式会社**

座長：永井 薫 (地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 検査部)

『凝固検査の精度管理～頑張りすぎない精度管理～』

船橋市立医療センター 医療技術部臨床検査科

福田 幸広

ランチョンセミナー10 (第4会場 6F ザ・サボイ)

◆ **シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社**

座長：なし

『もう怖くない！血液ガス分析解釈への第一歩』

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

濱田 宏輝

第2回微生物検査研究班研修会

- 【日時】2025年9月24日(水) 19:00～20:30
【会場】山梨大学医学部附属病院 シミックプラザ2階多目的室1
【日臨技参加申込】無
【参加費】会員：無料 非会員：3000円
【内容】テーマ：簡易鑑別試薬について
講師名：霜島 正浩先生 (株式会社スギヤマゲン)
【生涯教育点数】専門：20点

～ 渉外部より検査ボランティアの募集 ～

肝疾患啓発イベント やまなし肝ぞうデー2025

- 【開催日時】2025年11月16日 10時～15時
【開催場所】イオンモール甲府昭和さくら広場
【事業の内容】一般市民向け肝疾患啓発イベント
【検査内容】肝硬度測定検査の実施 (フィブロスキャン+ポータブルエコー)
【募集人数】4～5名程度 (午前 9:00～12:30 午後 12:00～15:30 のどちらか)
*生涯教育点数の付与はございません
【申し込み・連絡先】渉外部 syogai@riringi.jp

2025 検査と健康展

- 【開催日時】2025年12月7日(日) 10時～13時
【開催場所】甲府花小路 こうふ亀屋座
【検査内容】骨密度測定、血管年齢測定 (各4～5名程度)
*血管年齢測定は座位・片腕測定で従来の血圧計と同様に簡便な検査です
*生涯教育点数基礎20点が付与されます
【申し込み】下記URL、またはQRコードからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/W1zBY4PwwD>



令和7年度 日臨技首都圏支部研修会

「第27回首都圏支部・関甲信支部輸血検査研修会」開催案内

主催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 首都圏支部

実務担当技師会：(一社)千葉県臨床検査技師会

後援：(一社)日本輸血・細胞治療学会

【テーマ】

「輸血検査と輸血療法のトラブルに対応できる臨床検査技師を目指そう」

【日時】

① 現地開催：令和7年11月24日(月)10:00～16:30

② オンデマンド配信：令和7年12月15日(月)10:00～12月28日(日)23:59

【場所】

① 現地開催：千葉市美浜文化ホール メインホール

② オンデマンド配信：日臨技システムを使用。こちらは講演1～4の内容を配信予定ですが、内容が現地の物と一部異なります。これは現地の講演内容に施設内で用いられている動画教材や実際の臨床現場の写真などが含まれる可能性があるためです。またパネルディスカッションについては配信を行いませんので、あらかじめ御了承の上お申し込みください。

【定員】

① 現地開催：250名(申込順)

② オンデマンド配信：200名(申込順)

【申込期間】

令和7年8月1日(金)～11月16日(日)

【受講料】

① 現地開催：3,000円(非会員5,000円、学生1,000円)

② オンデマンド配信：1,000円

【注意事項】

① テキストは当日の受付の際に配布予定です。

オンデマンド配信では講演1から4のスライド資料をPDF形式で配布いたします。

製本での資料が必要な方は現地参加でのお申し込みをお願いします。

② 日臨技会員以外はオンデマンド配信に申込みできませんので、必ず現地参加での申し込みをお願い致します。

③ 規約により現地開催とオンデマンド配信の重複受講はできません。

いずれか片方のみ参加申込みをお願いします。

【昼食について】

・昼食は持参するか参加者各自が周辺の飲食店をご利用ください。

・近隣にはファミリーレストランが数店舗ありますが、あらかじめ店舗検索するなどの準備をお勧めいたします。

・メインホール会場での飲食はできませんが、ホール外での軽食は可能となっております。

【情報交換会】

日時： 2025年11月23日(日)19:00を予定

場所： 千葉駅周辺を予定。

詳細については現地開催の事前参加申込をした方に後日ご案内いたします。

【宿泊】

参加者各自で手配をお願いいたします。

【日程】

9:30 ~ 10:00 受付

10:00 ~ 10:10 開講式

10:10 ~ 11:10 講演1

『日常検査で遭遇する輸血検査の異常反応』

① 寒冷凝集素が血液型検査に及ぼす影響と対策

講師： 東京大学医学部附属病院 輸血部 昆雅士 先生

② 不規則抗体検査で複数抗体を見逃さないテクニック

講師： 東京都立多摩南部地域病院 検査科 森山昌彦 先生

11:10 ~ 11:50 講演2

『血液センターに届けられた稀な症例とその対策法について』

講師： 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 検査一課 常山初江 先生

11:50 ~ 13:00 昼食休憩

13:00 ~ 14:00 講演3

『検査技師が学ぶべきベッドサイドの輸血療法と注意点』

① 安全管理の点から

講師： 船橋市立医療センター 看護局 石井洋子 先生

② 臨床現場の点から

講師： 千葉大学医学部附属病院 輸血・細胞療法部 猪越ひろむ 先生

14:00 ~ 14:40 講演4

『血液疾患の基礎と輸血療法の注意点』

講師： 東邦大学医療センター佐倉病院 臨床検査医学講座 教授 清水直美 先生

14:40 ~ 15:00 休憩(参加証配布)

15:00 ~ 16:20 パネルディスカッション

『千葉県では産婦人科特有のこんな症例に悩みました』

担当： 千葉県臨床検査技師会 輸血検査研究班

『抗Mによる新生児溶血性疾患の実例紹介』

講師： 東邦大学医療センター大森病院 輸血部 藤原ゆり 先生

16:20 ~ 16:30 閉講式

※講演1-②は日本臨床衛生検査技師会および日本輸血・細胞治療学会共同事業協議会における後援事業となっております。

【申込方法】

- ・日臨技ホームページ（<http://www.jamt.or.jp/>）の会員専用ページから事前参加申込を行ってください。
- ・現地開催とオンデマンド配信はそれぞれ別の「行事コード・行事名」になります。

【受講料支払い方法】

- ・受講料は事前参加申込時にクレジットカード決済されます。
- ・クレジットカード決済は日臨技会員のみ対応のため、賛助会員や非会員はクレジットカード決済ができませんので、研修会事務局にお問い合わせください。また、諸事情でクレジットカード決済が難しい方も研修会事務局へお問い合わせください。
- ・お支払いいただいた受講料は原則返金いたしませんのでご注意ください。

【会場までのアクセス】

最寄り駅：

- ① JR 京葉線 検見川浜駅より 徒歩 8 分
- ② JR 総武線 新検見川駅より バス 10 分「美浜区役所」下車

バスでお越しの場合：

JR 総武線 新検見川駅南口バスロータリー4 番乗場をご利用ください。3 つ目の停留所「美浜区役所」下車 徒歩 2 分程度



【オンデマンド視聴方法】

配信期間になると視聴が可能になります。会員ページの「事前参加申し込み一覧」から該当研修会を選択し、「講義受講」をクリックして視聴をお願いします。

※オンデマンド視聴時の注意事項

研修会内容において動画の保存や撮影等による無断使用・無断転載等の二次利用を固くお断りします。なお、本研修会の参加登録完了をもって無断使用・無断転載等の二次利用をしないことを誓約したといたしますので、ご了承ください。

【研修会事務局】

〒285-8741 千葉県佐倉市下志津 564-1
東邦大学医療センター佐倉病院 輸血部 蓮沼 秀和
Tel : 047-446-8811 (内線 6163) FAX : 043-462-8821
Email : hasu-hide@sakura.med.toho-u.ac.jp

令和7年度 日臨技首都圏支部・関甲信支部研修会
「微生物検査研修会」開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 関甲信支部・首都圏支部
実務担当技師会：東京都臨床（衛生）検査技師会

【テーマ】「微生物検査の最前線を網羅する～エキスパートへの道～」

【日 時】 令和7年11月23日（日）13：00 ～ 11月24日（月）12：55

【場 所】 東京慈恵会医科大学 2号館1階 講堂ABC
東京都港区西新橋 3-25-8

【定 員】 200名

【受講料】 一般会員 5,500円 賛助会員 5,500円 非会員 8,000円

【申込方法】

1) 会員の方

日臨技HP「会員専用サイト」にログインし、日臨技会員メニュー「参加申請」「事前参加申込み」より本研修会を選択。「事前参加申込みをする」より会員番号・設問必須項目を入力してお申し込み下さい。参加費は事前参加申し込み時にクレジットカード決済されます。

2) 賛助会員・非会員の方

賛助会員・非会員の方は、氏名・所属・連絡先を記載のうえ、件名「第37回関甲信参加」として研修会事務局（mm030362@yahoo.co.jp 独立行政法人国立病院機構東京医療センター 小林 昌弘 宛）にE-mailでお申し込み下さい。

【申込締切】

令和7年10月17日（金）

【備 考】

宿泊施設の用意はありません。宿泊が必要な方は各自手配をお願いします。

【日程】

≪1日目≫ 11月23日(日)

12:30 受付

13:00 開講式

13:15 講演1 『微生物検査の標準化を考える!』

九州大学病院 検査部 清祐 麻紀子 先生

14:25 講演2 『微生物検査のピットフォール』

千葉市立海浜病院 臨床検査科 静野 健一 先生

15:35 講演3 『症例から学ぶ 感染症の遺伝子検査』

東京医科大学 微生物学分野 教授 大楠 清文 先生

16:45 講演4 『微生物学的 症例の思考』

東邦大学医療センター 大森病院 臨床検査部 佐々木 雅一 先生

18:30 情報交換会

≪2日目≫ 11月24日(月)

8:15 受付

8:30 講演5 『次世代の感染症支援に備えて』

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 客員教授 小栗 豊子 先生

9:20 講演6 『薬剤耐性腸内細菌目細菌の基礎と疫学』

東邦大学 医学部 微生物・感染症学講座 准教授 原田 壮平 先生

10:35 講演7 『エキスパートの視点で挑む! 尿路感染症診断~尿一般検査と
微生物検査の連携~』

天理大学 医療学部 臨床検査学科 准教授 中村 彰宏 先生

11:45 講演8 『微生物検査のフレーム問題』

三井記念病院 感染制御部 部長 龍野 桂太 先生

12:45 閉講式

【情報交換会の案内】

日時: 令和7年11月23日(日) 18:30~21:00

場所: 検討中(研修会会場付近)

参加費: 6,000円 定員100名(先着順)

申込方法: 会員の方は、研修会事前申込時に情報交換会参加の事前設問にて参加の有無を回答いただき、参加費を指定の口座にお振込みください。賛助会員および非会員の方は、研修会申込時のE-mailにて情報交換会参加の旨を追記ください。

情報交換会に参加を希望される方には別途、振込口座等の情報をメールでご案内します。

申込締切: 令和7年10月17日(金)

【研修会事務局】

〒152-8902 東京都目黒区東が丘2-5-1

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 臨床検査科 小林 昌弘

Tel: 03-3411-0111 (内線 8299) Email: mm030362@yahoo.co.jp

【ご報告】

令和7年度 第1回定例部局長会議 第1回定例理事会 議事録

日時：令和7年6月15日（日）11：50～13：00

場所：山梨県立中央病院 2F 多目的ホール

開会の言葉

山口副会長の挨拶にて、11：50より開会

総会から続けての開催のためお疲れかと思いますが、活発に意見を出していただけたらと思います。

会長あいさつ

・日臨技総会が開催されます。議決権行使の締切りが6/28までとなっていますので登録をお願いします。

議題

(1) 渉外部より

●求人情報掲載について *山口副会長より

山梨県臨床検査技師会の会報・ホームページに求人情報を掲載するための依頼書を見直した。

確認していただき、問題がなければ今後は作成した依頼書で運用する。

→承認された。PDF化し、今後は作成された依頼書をもとに求人情報を掲載していく。

●こどもメディカルカレッジについて *松山渉外部長より

日時：令和7年8月23日（土）12：30～

会場：山梨県医師会館 1階

内容：小学生を対象とした医療の職業体験

臨床検査技師の紹介や模擬採血などを行う

●検査と健康展について *松山渉外部長より

日時：令和7年12月7日（日）9：00～14：00（予定）

開催場所は①イオンモール昭和と②こうふ亀屋座の2か所で検討した。

イオンモールは先約があったため、こうふ亀屋座でほぼ確定。

予約が取れ次第準備を進めていく。

(2) 組織部より

●新人研修会について *古屋組織部長より

日時：令和7年6月15日（日）

内容：AM：各研究班の講演 PM：若梨部より学会形式での発表

山梨県臨床検査技師会の総会と同日開催

●災害対策について * 古屋組織部長より

- ・メーリングリストを作成中
- ・現状ある災害時マニュアルの改訂を行い、理事会で報告・確認をする。
- ・検査フォーラムで災害対策実習を企画したが中止となったため、改訂されたマニュアルをもとに改めて実習を開催・検討をする。

●首都圏・関甲信地区若手研修会について * 中川会長より

首都圏・関甲信地区の若手技師が集まり、他県の活動や親睦を深める研修会が開催される。

場所：群馬県 伊香保温泉

山梨県からも2名人員を推薦して、参加する予定

→承認された

●第19回災害医療研修 ベーシックコースについて * 小川副会長より

日時：7月1日～7月31日（オンライン）

各都道府県から1名参加

→山梨県からは古屋組織部長が参加する

(3) 情報管理部より * 古屋情報管理部長より

●ウイルスバスター更新について

各PC古くなってきたので、購入またはリースにするなど今後の状況次第で更新することとする。

●PCリース契約について

PCを購入するかリースにするか、また何台必要かは最終的に3役で検討し報告する。

→承認された

(4) 学術部より

特になし

(5) 広報部より * 五味広報部長より

●梨臨技ニュースについて

- ・新年度になり、新採用者がいる施設は紹介を会報に載せたいので、声掛けをしてもらいたい。
- ・令和7年度4月より、梨臨技ニュースがPDFでのメール及びホームページの掲載が始まった。ホームページ掲載にあたり、参加者の写真を載せることが問題に上がった。
→研修会やイベントのとき、写真撮影をする際は担当者が前もって参加者に説明する。
また、写真を撮る際はできるだけ顔が映らないようにすることとした。

(6) 事務局より

- 会員入退会状況 * 渡邊庶務部長より
 - ・ 2025.4.17～2025.6.15 現在 技師全会員数 510 名
入会 10 名 退会 3 名
- 承認された

」 ● 拡大理事会について * 前島事務局長より

日時：令和 7 年 8 月 6 日 18：30～（予定）

会場：甲府駅周辺施設

→ 上記の日程で開催されることが決定した。詳細が決まり次第報告する。

(7) その他

- 叙勲および褒章候補者について * 古屋情報部長より
- 今回は該当者なし

- 県政功績者表彰について * 古屋情報部長より
- 大澤監事が推薦された

- 山梨県臨床検査技師会ピンバッジについて * 山口副会長より

支部学会開催に伴い、山梨県臨床検査技師会ピンバッジを作成することを提案された。

学会時、ピンバッジを付けることで山梨県技師会員であることが判別できる。

→ 承認された。デザイン等、今後提案していく。

- 総会議案書について * 前島事務局長より

現状一人一人に議案書を送っているが、今後は PDF 化にしてメール送付にしたい。

次回総会まで時間があるので、それまでに検討する。

- 支部学会について * 河合副会長より

10 月に開催される支部学会の進捗状況について報告された。

閉会の言葉

小川副会長より閉会の言葉をいただき 13：00 に閉会となった。

新年度になり、各事業が始まってきました。

お忙しい中とは思いますが、皆さんご協力よろしくお願ひします。

【わたしたちをよろしく】



新入会員さんをご紹介します！！

9つの質問に対するの回答で、皆様にご紹介したいと思います。

～ 質問内容 ～

画像) 似ているといわれる人、動物など

- 1) 氏名
- 2) 干支
- 3) 星座
- 4) 社会人になってはじめてしたこと
- 5) 座右の銘
- 6) 臨床検査技師を目指したきっかけ
- 7) 特技・趣味
- 8) 勤務先

- 1) 堀内 翔太
- 2) 午年
- 3) 獅子座
- 4) ヴァンフォーレ甲府の応援
- 5) 情けは人のためならず
- 6) 医療関係で働きたいと思ったことが初めて、裏方として地道な作業技師に憧れを持ったため
- 7) ヴァンフォーレ甲府の応援、アニメ鑑賞
- 8) 甲府共立病院



査

- 1) 矢口 真帆
- 2) 午年
- 3) 蠍座
- 4) 寝る前のストレッチ
- 5) 継続は力なり
- 6) 入院したことをきっかけに臨床検査技師に興味を持ちました
- 7) 趣味は映画鑑賞
- 8) 甲府共立病院



【求人情報】

山梨厚生病院および山梨厚生病院関連施設

【所在地】〒405-0033 住所：山梨市落合 860

【勤務形態】正規職員

【採用人数】4名

【業務内容】臨床検査全般または巡回健診

【採用期間】令和8年4月（中途採用は要相談）

【勤務時間】8：30～17：00、早出・夜勤あり

【年齢】制限あり（令和7年度新卒予定者）

【連絡先】TEL：0553-23-1311 担当者：総務部 山本

【その他事項】新卒者募集ですが、中途採用を希望する場合はご相談ください。